

相中だより

第6号



tel 74-2157

mail aikawa-js@sado.ed.jp

佐渡市立相川中学校

生徒数 1年24名 2年30名 3年27名 計81名

令和6年9月30日発行

教育目標

ともに支え ともに生きる
～仲間とともに地域とともに～

前期 学校評価 特集

今年度7月に行った学校評価の結果と分析・検討した内容について、お知らせします。

以下の数値は、それぞれの項目に対する肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合です。

<4つの力と4つの心>

質問項目（肯定的評価の割合）			1年	2年	3年	全体
1	自分で考える力がついている	生徒	91%	96%	80%	90%
		保護者	77%	72%	91%	79%
2	自分で正しく判断し、行動する力がついている	生徒	91%	90%	84%	89%
		保護者	88%	73%	92%	83%
3	自分の考えをわかりやすく伝える力が身に付いている	生徒	74%	66%	60%	66%
		保護者	47%	50%	75%	56%
4	自分の限界に挑戦する力が身に付いている	生徒	83%	72%	76%	77%
		保護者	47%	50%	92%	59%
5	思いやりの心が身に付いている	生徒	92%	83%	80%	84%
		保護者	94%	89%	92%	92%
6	感謝の心が身に付いている	生徒	100%	97%	96%	97%
		保護者	89%	78%	91%	85%
7	素直な心が身に付いている	生徒	73%	75%	68%	72%
		保護者	77%	89%	91%	86%
8	認め合う心が身に付いている	生徒	95%	93%	92%	94%
		保護者	100%	78%	92%	87%

4つの力と4つの心は、相川中学校のすべての教育活動で大切にしている部分です。

力については、ほぼすべての項目で、高い数値を示しています。様々な活動を通して、確実に力をつけることができていると、生徒自身がメタ認知できているようです。一方で、生徒は「わかりやすく伝える」ことに課題を感じています。学校では、授業でも、特別活動でも、対話を重視しています。どうすればわかりやすく伝えることができるか、相手を納得させることができるかを生徒とともに考えながら、支援を続けていきます。また「限界に挑戦する力」は、生徒と保護者の認識に大きな差がみられました。限界に挑戦する姿を、学校でも家庭でも発揮できるように働きかけてまいります。

心については、ほぼすべての項目で80%を超えていますが、「素直な心」の数値が他の項目よりも低い結果となりました。しかしながら、学校での生徒の様子を見てみると、様々な場面で素直な心が表出した姿（相手の意見を聞き入れる姿勢、失敗したときに反省する姿勢）が見られます。今後は、「素直な心」を学校生活での様々な場面で価値づけていき、生徒自身にも素直な心について理解を深めてもらうことで、肯定的評価が上がると思っています。

<学校生活と具体的な行動>

質問項目（肯定的評価の割合）			1年	2年	3年	全体
1	毎日が充実しており、学校が楽しいと感じている	生徒	91%	82%	72%	82%
		保護者	94%	78%	83%	85%
2	一生懸命がんばっている人を応援している	生徒	100%	100%	96%	98%

3	困っている人を支えている	生徒	92%	93%	92%	92%
---	--------------	----	-----	-----	-----	-----

今回の結果に満足せず、生徒全員が「毎日が充実している」「学校が楽しい」と感じることができるよう、一人一人を大切にされた指導をしております。また、学校では、「がんばっている人を応援する」「困っている人のサポートをする姿勢」がすべての学年で醸成されています。4つの心が生徒にも浸透していると感じています。

<学習面（授業）>

質問項目（肯定的評価の割合）			1年	2年	3年	全体
1	授業を真剣に受けている	生徒	82%	83%	60%	75%
		保護者	82%	78%	83%	80%
2	授業で意見を交流する場面で、自分の考えを伝えている	生徒	92%	93%	72%	86%
3	授業で交流する場面で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	生徒	91%	93%	76%	87%
4	学校は、教え方を工夫した授業づくりを行うなど、生徒の学力向上に努めている	保護者	67%	61%	100%	77%

昨年度に引き続き、いずれの学年の生徒も、落ち着いて授業に取り組んでいます。今後も、生徒の興味・関心を引く授業の工夫に努め、生徒にとって「わかる授業」、「対話を大切にされた授業」、「深い学びにつながる授業」を目指し、教師自身も学び続けていきます。

<学習面（家庭）>

質問項目（肯定的評価の割合）			1年	2年	3年	全体
1	月曜のプランニングタイムは、家庭学習を計画的に進める上で、有効だと思う	生徒	48%	58%	48%	52%
2	月曜日のプランニングタイムによって、宿題や自主学習など、自分がやらなければならないことへの見通しをもつことができている	生徒	56%	62%	52%	57%
3	あなたの1日の平均の学習時間は、60分を超えている	生徒	44%	21%	20%	28%

現在の相川中学校の、学習面での最も大きな課題の一つが「家庭学習の定着」です。

今年度は、生徒が自宅に帰ったあとに「どの教科をどのくらい進めるか」を1週間のスパンで計画する『プランニングタイム』を導入しています。数値を見ると、プランニングの有効性を実感している生徒はまだ限定的です。しかし、今後も意義を伝え続けるとともに、生徒にとってより家庭学習への意欲・行動につながるような取組にしていきます。ぜひ、ご家庭でもお声がけをお願いします。

<生活習慣>

質問項目（肯定的評価の割合）			1年	2年	3年	全体
1	毎日、7時間以上睡眠をとっている	生徒	91%	55%	72%	72%
2	テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間は、1日に2時間以内ですか	生徒	26%	7%	16%	15%
3	お子さんは、テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間に関する、ご家庭のルールを守っている	保護者	41%	34%	50%	41%
4	食事や睡眠など、お子さんの生活習慣は望ましい状態にある	保護者	65%	45%	67%	58%

中学生のメディアの使用時間の多さが全国的に問題視されていますが、相川中学校も決して例外ではありません。時間を決めずダラダラ動画を観る、家庭でのルールを守れずに長時間ネットゲームに

没頭する、夜遅くまでSNSで知り合いとやりとりする生徒がいるようです。ぜひ、ご家庭と学校が連携しながら、生徒の家庭での過ごし方、そして家庭学習の定着を進めていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本日(9月30日)にメディアに関する講演会を実施しました。今回の講演を踏まえ、今後の生徒への指導に生かしていきたいと考えています。

<佐渡(相川)について>

質問項目(肯定的評価の割合)			1年	2年	3年	全体
1	佐渡、または相川が好きだ	生徒	96%	90%	80%	89%
2	佐渡、または相川をよくしたい	生徒	100%	86%	84%	80%

佐渡(ふるさと)を愛する心が、様々な活動で確実に育まれています。今後も地域の方、市の方々と連携しながら、郷土愛にあふれる生徒、郷土に参画しようとする生徒の育成を目指し、取り組んでまいります。

<学校の取組>

質問項目(肯定的評価の割合)			1年	2年	3年	全体
1	学校は、各種たより、ホームページ、各種懇談会等を通じて、学校の様子等を伝えようと努力している	保護者	88%	83%	100%	89%
2	学校は、校地、校舎等の手入れや清掃等を積極的に行い、教育環境の美化、整備に努めている	保護者	98%	89%	100%	95%
3	学校は、地域の人材を活用したり、地域と関わったり、学校を地域に開いたりして「地域とともに歩む学校づくり」に努めている	保護者	94%	89%	100%	94%

学校の取組について、評価いただきありがとうございます。この数値に満足することなく、これまで以上に、積極的に学校での生徒の頑張り、活動の様子を発信し、地域とともに歩む学校づくりを進めてまいります。

<自由記述>

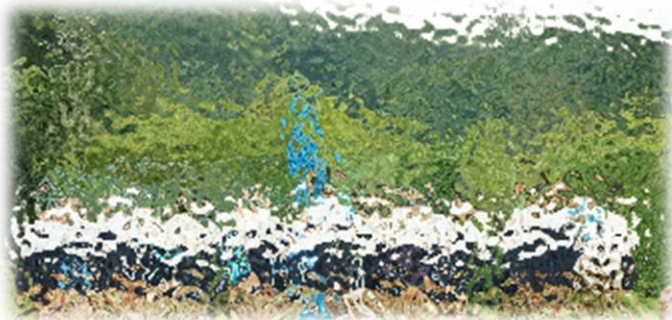
ご意見	回答
以前はホームページの日記が毎日更新されていて見るのが楽しみでしたが、最近は更新される頻度が低いので、楽しみが減っています。お忙しいかと思いますが、何気ない様子で構わないので更新が増えるといいなと思います♪	ご意見いただきありがとうございます。これまでもできる限り多くの発信を行ってきましたが、今後も、さらに保護者や地域の皆さんに学校の様子が伝わるよう、様々な方法で発信してまいります。
学校での何かとチーム分けの際に納得がいかなかったことが多かったようです。先生方も考えての事である程度は仕方ないと思いますが、生徒たちの意見を聞いたり、話し合いながらチーム分けをして納得のいく形にしてもらえると良いのかなと思いました。	貴重なご意見ありがとうございます。グループ分け、チーム分けの方法等は職員で入念に検討して実施しています。また、生徒の意見も踏まえながら実施しているところですが、より多くの生徒が納得できる、公平なグルーピングを行ってまいります。
変化や、新しいものを取り入れつつ、基礎となるものをないがしろにしない学校の授業の雰囲気、生徒一人一人の、頑張りを感じます。生徒の今の頑張りや将来に繋げていってもらえたら…、その思いで毎日を過ごしています。今後とも、子どもたちの心に寄り添って頂き、ご尽力いただけますよう、よろしくお願い致します。	貴重なご意見ありがとうございます。これからも全職員が授業改善に努め、すべての生徒にとって「わかる授業」、「楽しい授業」を実践し、生徒の確かな学力向上に努めてまいります。

令和6年度 体育祭(やっぱり一生懸命はカッコいい)

9月7日(土)、天気が心配されましたが無事実施することができました。

夏休みからリーダーたちが構想を練り、準備を進めてきました。そして、夏休み明けは気温上昇による熱中症防止のための活動内容変更、荒天による活動場所の変更等にも柔軟に対応し、両軍ともに限られた練習時間、練習場所で最大限の準備を進めました。

当日はこれまでの準備の成果を大いに発揮し、見事なパフォーマンスを披露しました。結果は、競技の部が両軍、応援の部が青軍、パネルの部が青軍の勝利でした。



最後は、両軍がお互いの健闘を称え、エールを送り合いました。準備から当日まで、常に本気で頑張った相中生は、カッコよかったです。

生徒には、体育祭という行事を通して学んだことを、今後の学校生活に活かしてほしいと願っています。

当日は、多くの来賓、保護者、地域の皆さんにお越しいただき、頑張る生徒に心温かいご声援をいただきました。大変、ありがとうございました。



佐渡市駅伝大会及び激励会

9月10日(火)の放課後、佐渡市駅伝大会に向けた激励会を行いました。大会は9月13日に総合体育館及び佐和田野球場周辺コースで行われ、男女ともに入賞・地区大会出場を目指して力走しました。結果は以下のとおりです。



<特設駅伝部>

男子 6位入賞 下越地区大会出場

女子 7位 下越地区大会出場ならず

2年生 職場体験に向けて

<働き方トーク>

9月3日（火）、2年生で『生き方トーク・働き方トーク』を実施しました。職場体験学習の受け入れ先の事業所の方々に来校いただき、話し合い活動を行いました。事前に事業所から出されたミッションに対して、生徒が自分たちなりの考えを伝え、事業所の方からアドバイスをもらいながら、今一度考えを練り上げていきました。



<マナー講座>

職場体験学習に向け、正しいビジネスマナーを学ぶべく、外部講師を招いて『マナー講座』を行いました。昨年度に引き続き、ナリス化粧品の方に、講師をお務めいただきました。礼や挨拶の仕方、はっきりと聞こえる声量と話し方について、体験を通して学びました。



<職場体験>

9月18日、19日に『課題解決型職場体験学習』が行われました。生徒は、学校では学ぶことのできない貴重な学びを、2日間に渡ってさせていただくことができました。今後は、体験を通して学んだこと、感じたことを、一人一人がまとめ、学級全体で共有していきます。



お忙しい中、生徒のために受け入れていただき、ご指導いただいた事業所の皆さんに、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

<受け入れていただいた事業所>

あいかわこども園 様、姫津保育園 様、近藤組 様、相川消防署 様、ホテル万長 様、
SADO RESORT HOTEL AZUMA 様、地域振興局 様、大浦の里 様 【全8事業所】

3年生 佐渡のこれからを考える

現在、3年生は総合的な学習の時間で、『SDGsの視点から佐渡の今後を考えよう』という授業を進めています。9月20日（金）には、佐渡市役所 こども若者課から3名の講師の方々に来ていただきました。「子どもが元気な佐渡島（たからじま）を実現するためにはどんなことが必要だろう？そのために自分たちにできることは？」というテーマで話し合いを行いました。講師の方々からは、生徒の様々なアイデアに対して、親身になって相談にのっていただきました。



第2回学校運営協議会

9月20日、今年度2度目の学校運営協議会を実施しました。始めに第1回学校評価の結果を報告し、それに対するご意見をいただきました。その後、『地域や学校の課題と伸びしろ』と題して、小グループでの意見交換を行いました。2月に予定している3回目の会では、今回出た意見を整理し、実行可能なものはどれか、検討を進めてまいります。お忙しい中、ご出席いただいた委員の皆さん、たいへんありがとうございました。



11/1 は新潟県教育の日

新潟県教育庁総務課から、総合パンフレット「11月1日は新潟県教育の日」の案内が届きました。QRコード（右）、URL（下）からアクセスできますので、お時間があるときに、ぜひご覧下さい。



<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/416747.pdf>

相中生のキラリ！

☆ 体育祭練習での何気ない行為に感動(9月2日)

体育祭練習後、全体で終了式でのこと。応援団長からの感想発表、実行委員長のあいさつ等を終えたあとの諸連絡。連絡をもつ職員が時間短縮のために、体育館前方の端から連絡をしようとしたとき、自然と話す人の方に顔だけでなう体向けの全校生徒。「話を聴こう」という気持ちが、姿勢から伝わってきました。すばらしい！これは、まさに小学校からの積み重ね。

これまでの相川小、七浦小、金泉小の先生方に感謝です。 諸連絡をした職員より

☆ 体育祭練習後の職員による草刈り(9月4日)

体育祭練習に熱が入る中、職員も少しでもよいグラウンドで実施させてあげたいという思いを込めて、放課後から日が暮れるまで、職員総出で草刈りをしていました。そんな中、3年生から、「草刈りをしていただき、ありがとうございます」とお礼を伝えに来てくれました。多くの3年生から同じような言葉をもらいました。職員は俄然やる気が出て、連日草刈りをすることができました。人から感謝されると、子どもだけでなく大人もパワーをもらうことができます。 雑草と闘った職員一同より

今後も、相中生の輝く姿を紹介していきます



10月の主な予定

10月		18日(金)	大浦祭り 漢字検定
2日(水)	下越地区駅伝競走大会 (新発田市五十公野)	19日(土)	相川祭り
7日(月)	職員会議	24日(木)	家庭科保育体験学習(3年) 文化祭りハーサル
9日(水)	環境美化活動	26日(土)	文化祭
10日(木)	環境衛生検査	28日(月)	文化祭振替休業日
11日(金)	3年生実力テスト	30日(水)	専門委員会
15日(火)	文化祭実行委委員会	31日(木)	文化祭実行委員会

保護者の皆さんへ

<日程の変更> 今年度の年間行事計画からの変更がありますので、お知らせいたします。

オープンスクール及びいじめ見逃しゼロスクール集会

11月14日(木) → 11月13日(水)

いじめ見逃しゼロスクール集会で来校いただく講師の先生の関係での、変更となります。

佐渡市教委、スタンドバイ(株)より

佐渡市では、悩みをもった生徒への相談窓口として、東京にあるスタンドバイ(株)と協力して、実証実験を開始しています(9/17配布文書)。希望生徒は、学校から貸与されているタブレットから専用アプリを通じて、困った時に相談を行います。ご承知おきください。なお、ご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

0259-74-2157【相川中学校 教頭】